



地域で活躍している女性消防団員

～安心・安全に暮らせるまち「金沢」を目指して～

石川県 金沢市消防局 消防総務課

1 はじめに

「金沢」は江戸時代から「加賀百万石」の城下町として栄え、現代においても日本三名園のひとつである「兼六園」をはじめ、「ひがし茶屋街」や「金沢城」など歴史的景観が残る街です。

金沢市の消防団は、第一、第二、第三消防団のもとに49分団が組織され、1,220名の消防団員が活動しています。

また、江戸時代に加賀藩5代藩主前田綱紀によって創設された「加賀鳶」は、今日、全国各地の出初式などで行われるはしご登りの起源・元祖とも言われており、金沢市第一、第二、第三消防団で結成した「加賀とびはしご登り保存会」により伝統的な技を今に伝え、市民に最も親しまれている石川県の無形民俗文化財となっています。



はしご登り

2 女性消防団員の活動について

金沢市の女性消防団員は、各消防団の団本部に所属し活動しています。

女性の持つソフトな面をいかし、火災予防や消防団PR活動、救命講習を行っています。特にクリスマス時期に開催される防火コン

サートでは、ハンドベル演奏を行うなど、金沢市の火災予防思想の普及の一翼を担っています。

また、今年度からは大規模災害時における団本部の指揮要員（現場広報、情報収集、災害弱者への避難誘導）として従事することとなり、ますます活躍が期待されています。



クリスマス防火コンサート

3 PR動画について

①動画作成のきっかけ

女性消防団員はこれまで、女性ならではの視点で多くの活動を行ってきましたが、世間では「消防団」は「男性」、「力が必要」若しくは「危険」というイメージが強いことから、女性消防団員の存在があまり知られておらず、入団に繋がっていませんでした。

そこでまずは、女性消防団員の活動を知ってもらい、興味を持ってもらうことが肝要かと思い、動画を作成しました。

②動画の内容

この動画では、これまでの救命講習や防火パトロール、クリスマス防火コンサートの活動を紹介するとともに、普段の職場での様子を撮影しています。この映像を通して、これまでの「力が必要」、「危険」というイメー



救命講習



消火器取扱訓練



近江町防火パトロール



研修会

ジを変え、消防団は特別な人だけが入団しているわけではないということを伝える内容となっています。

③動画作成後の反響について

金沢市では、金沢市役所や商業施設などのデジタルサイネージで動画を放映するとともに、YouTube や HP にも投稿し、入団促進の広報を実施しました。その効果もあり、多くの方が動画を見ていただき、着実に女性の入団者が増えてきています。

また、総務省消防庁が主催する「消防団 PR ムービーコンテスト」にこの作品を応募したところ、最優秀賞を受賞することができました。これを契機に、多くのメディアにも取り上げていただきました。その影響は大きく、消防団に興味のある方だけでなく、多くの地域住民の方からも、女性消防団員の活動はもちろん、消防団に対する期待や普段の活動に対する感謝の声が多数届いています。

当初は入団促進のためにこの動画を作成しましたが、地域住民の方々に消防団をより身近なものとして知っていただくきっかけにもなりました。

4 撮影に参加した女性消防団員の声

今年度から女性消防団員の定員数も増え、現在少しずつではありますが、着実に女性の消防団員は増えています。また、大規模災害時の支援活動に従事するなど、活動範囲が拡充されたこともあり、さらにやりがいを感じることでできる取り組みが増えました。

現在、全国的に消防団員数は減少していますが、多くの方に「消防団」の魅力を知ってもらい、入団促進に繋げ、市民そして金沢を訪れる方が安全・安心に暮らせるまちにしていきたいと思っています。